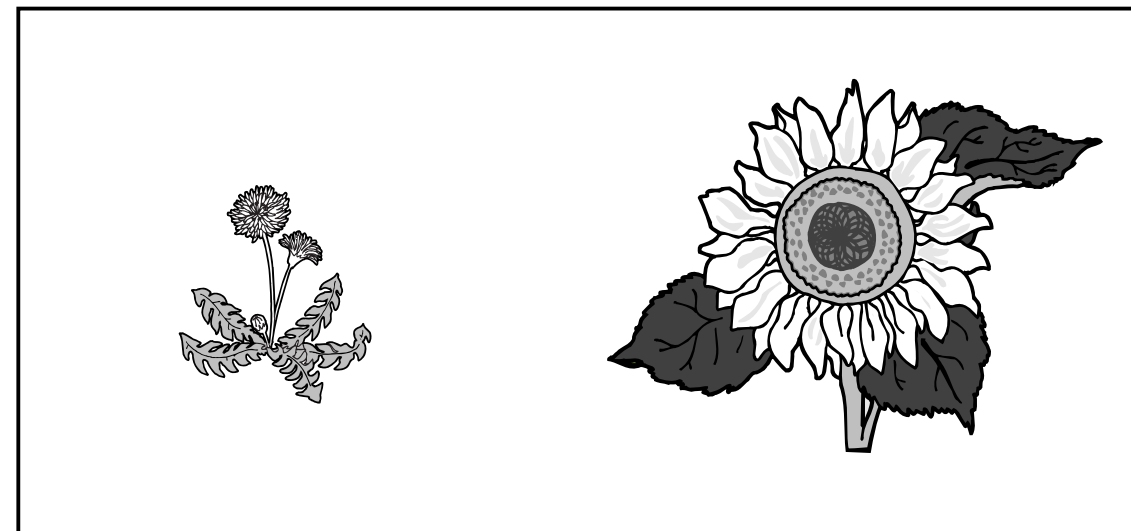
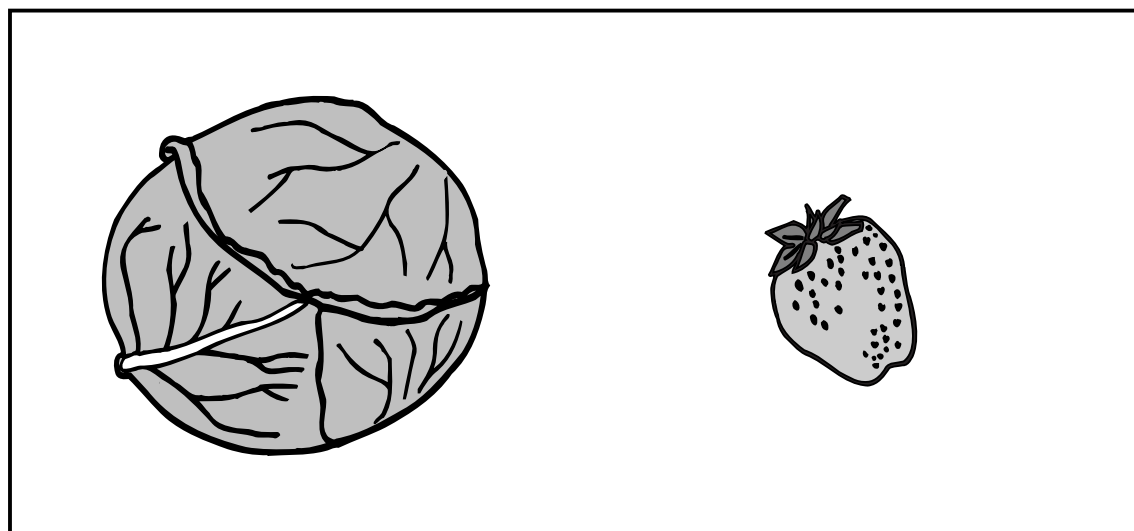
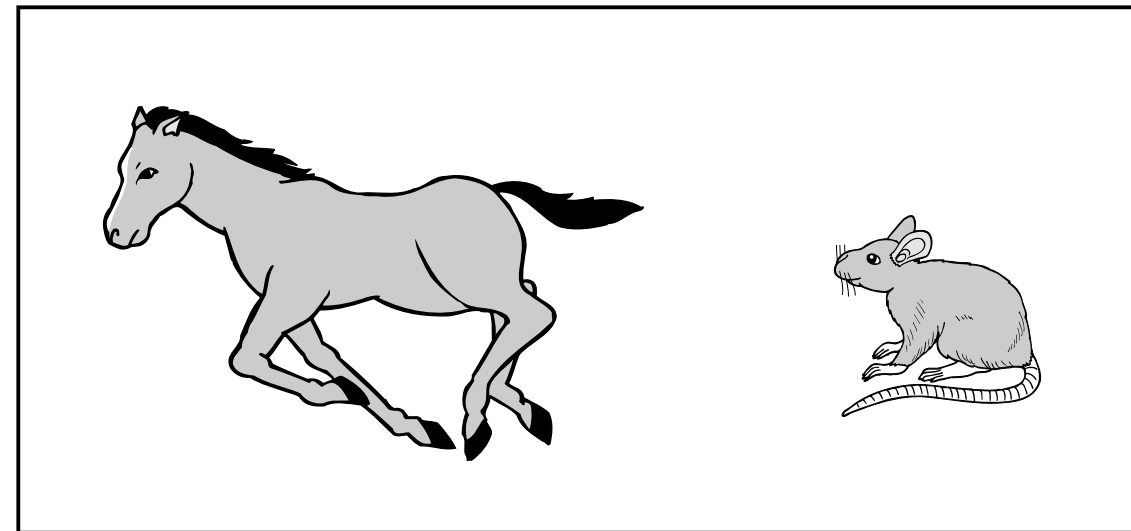
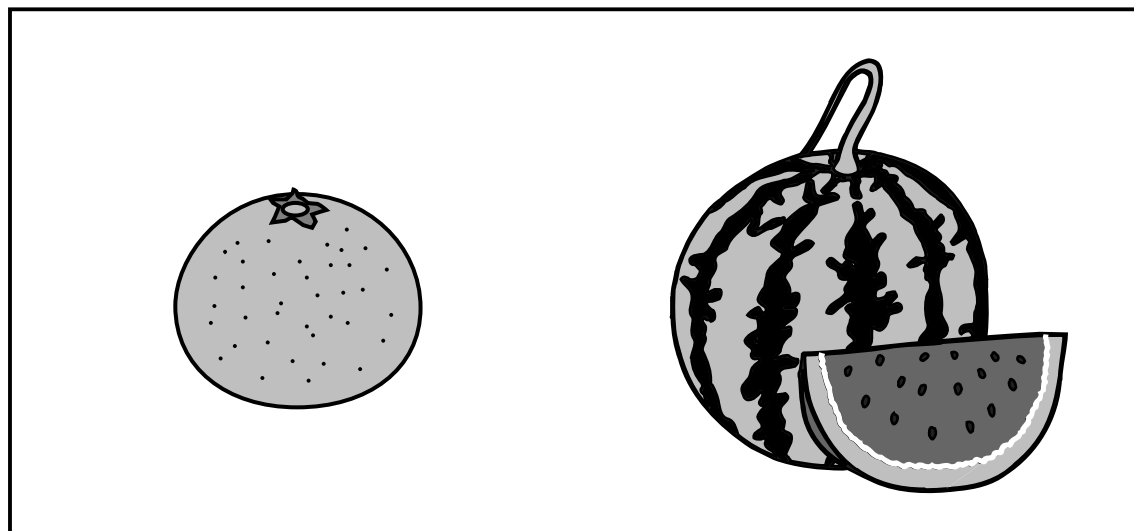


最年少
かず 1

1

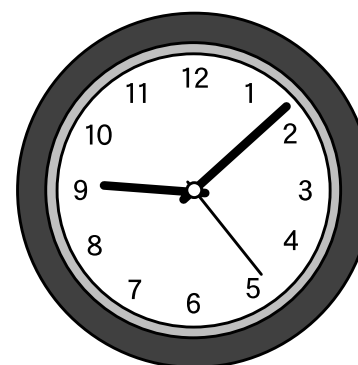
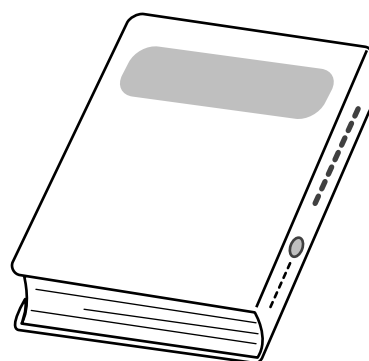
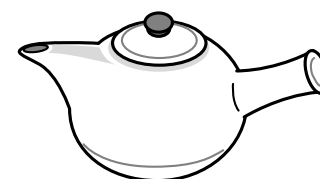
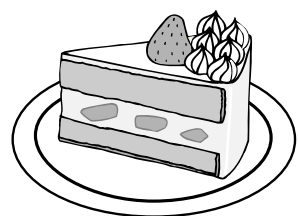
(月 日)



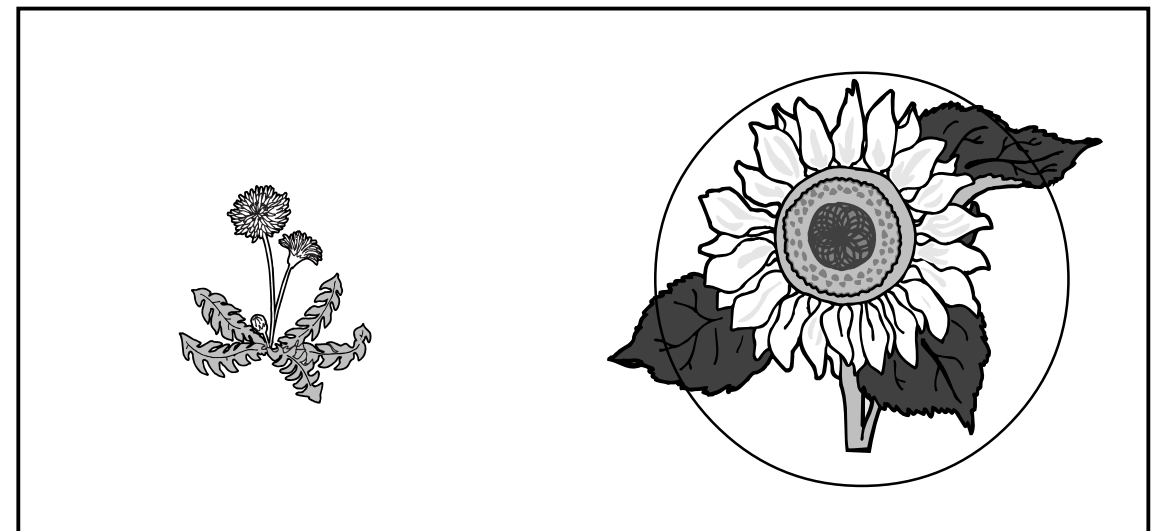
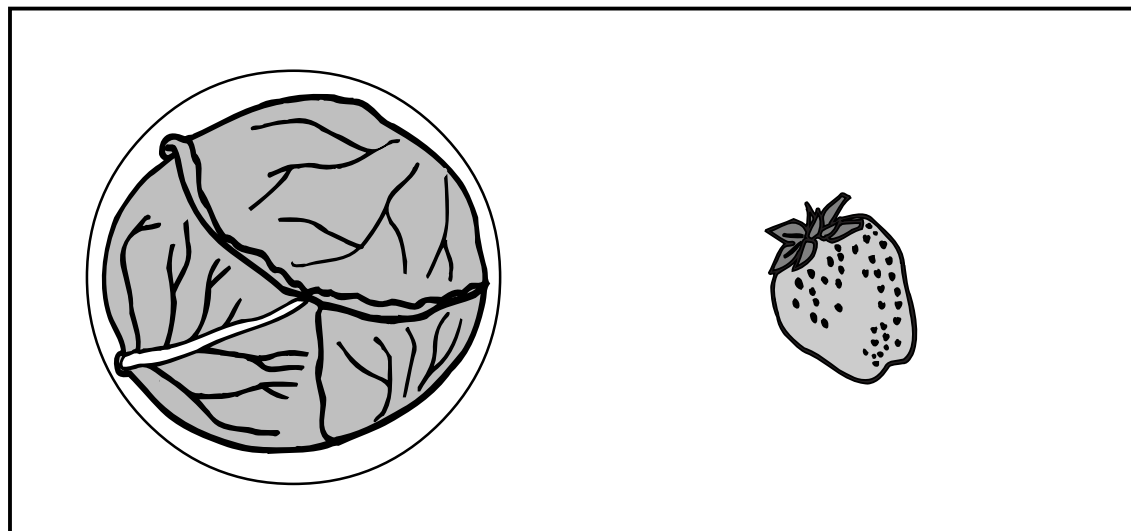
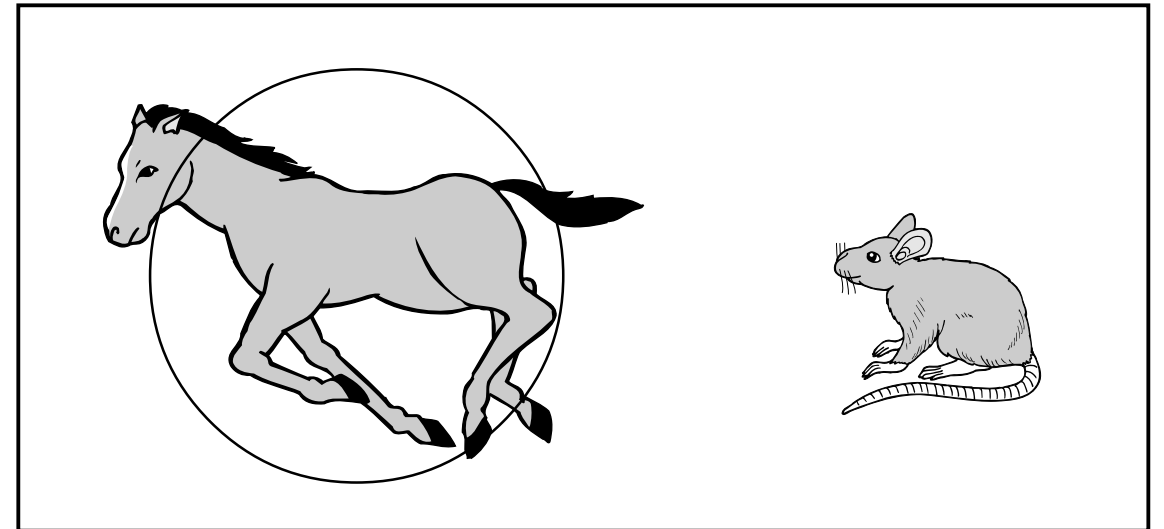
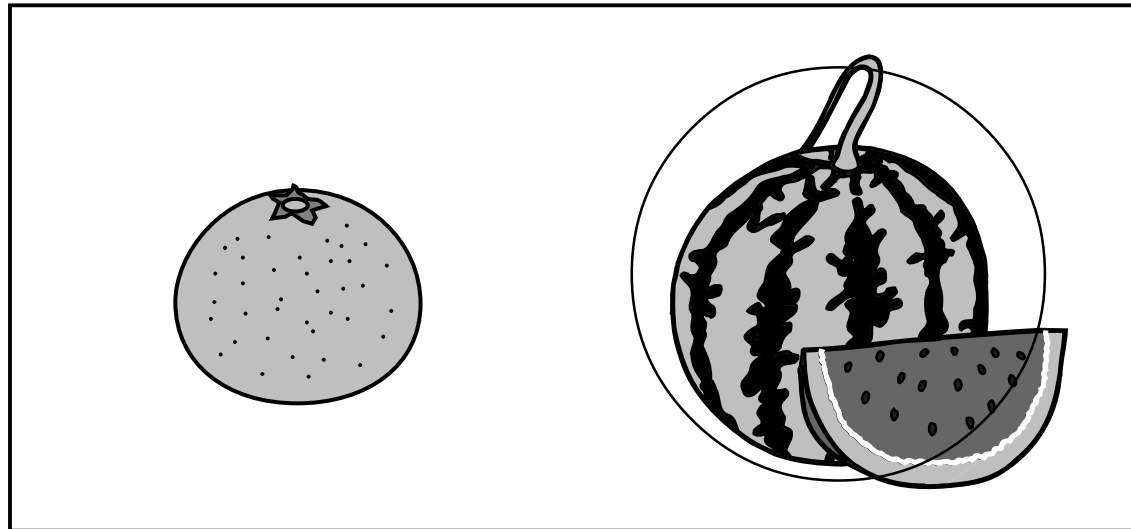
最年少
かず 1

2

(月 日)



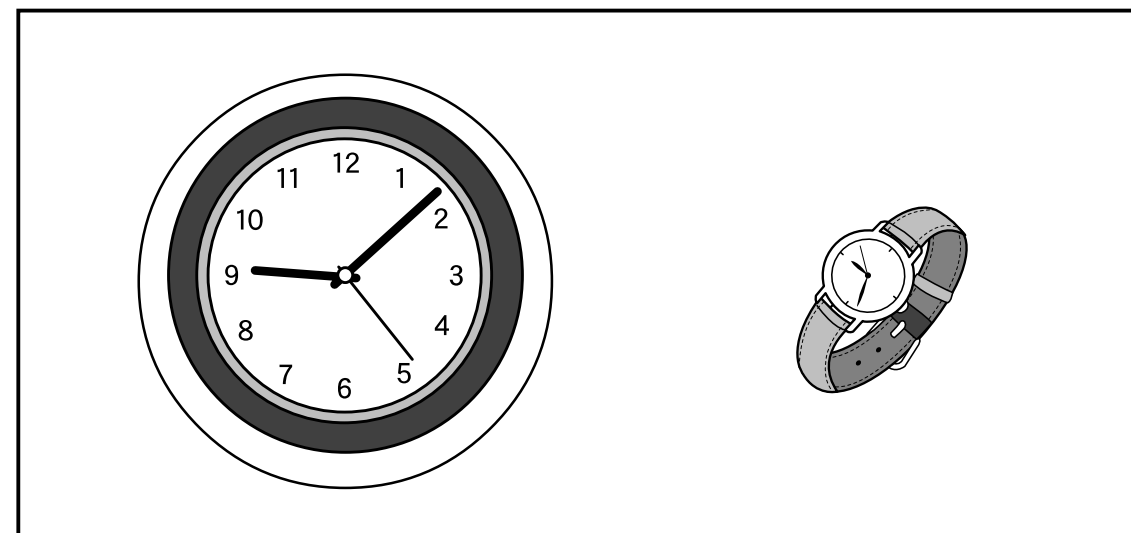
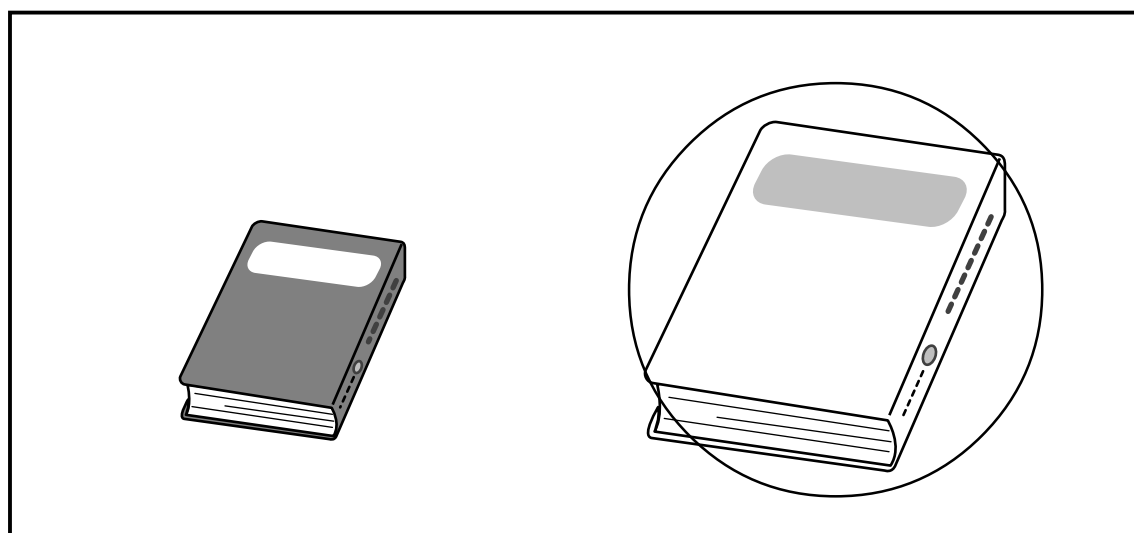
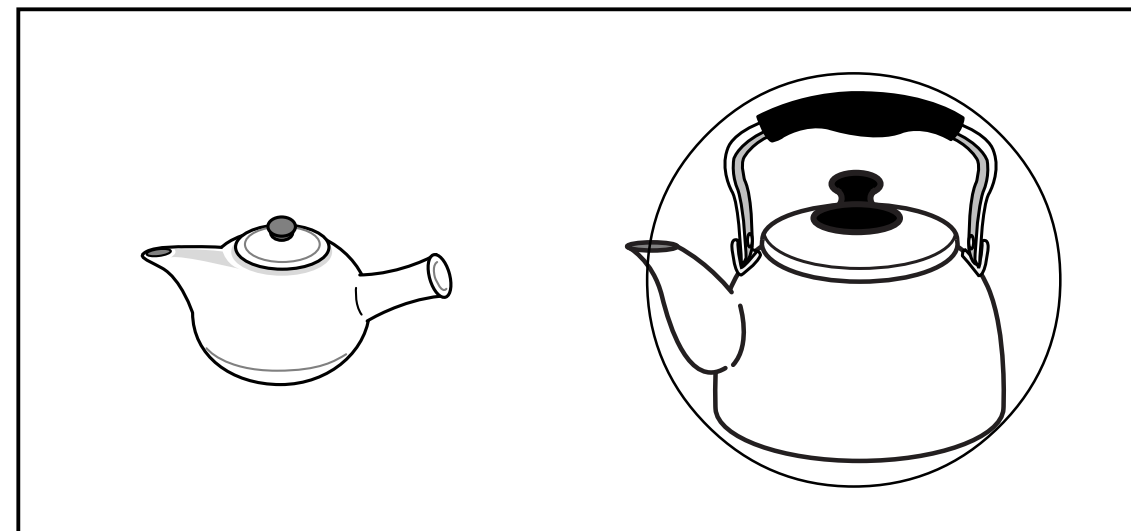
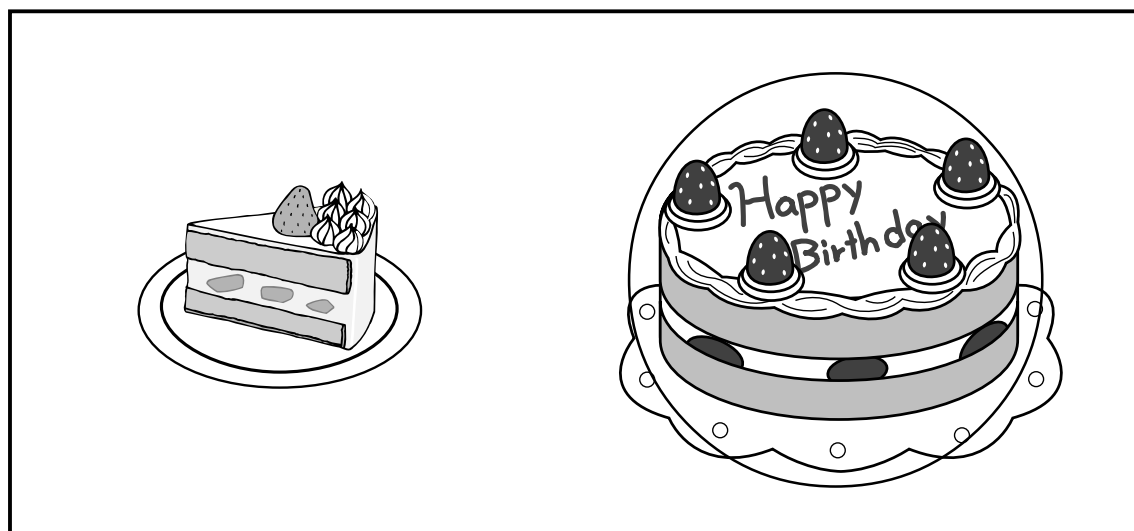
<問題> どちらが大きいですか。指さしましょう。



<指導のポイント>

3号から、いよいよ、「かず・りょう」の分野の学習が始まりました。まず、身近なもので大きさを比べることから学習します。2つの絵を指さしながら、「みかんとすいかとは、どちらが大きいかな。」というように、お子さんに質問してあげてください。

<問題> どちらが大きいですか。指さしましょう。



<指導のポイント>

2つの絵を指さしながら、「左のケーキと右のケーキとではどちらが大きいかな。」というように、お子さんに質問してあげて下さい。お子さんが答えた後、「左のケーキは小さい。右のケーキは大きいね。」というように言葉でくり返しておいてあげましょう。身近にあるいろいろなもので、大きさ比べをして遊びましょう。

最年少
かず2

1

(月 日)

1

●

2

●

3

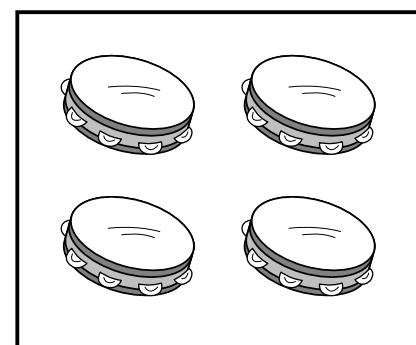
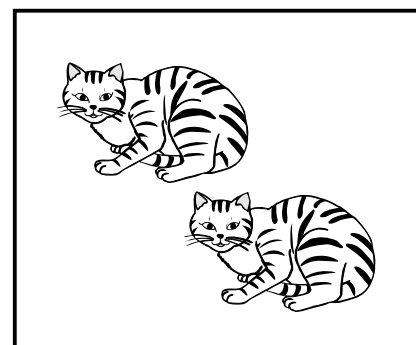
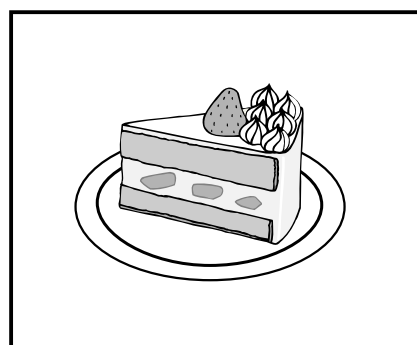
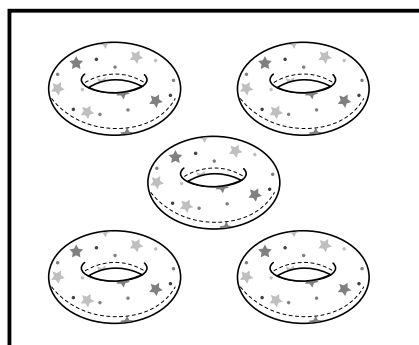
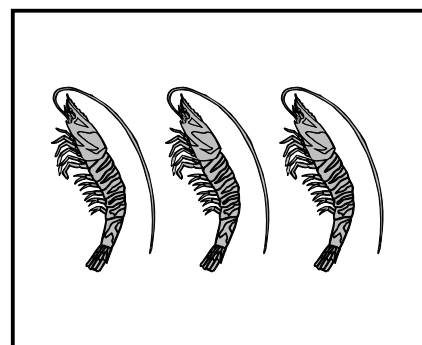
●

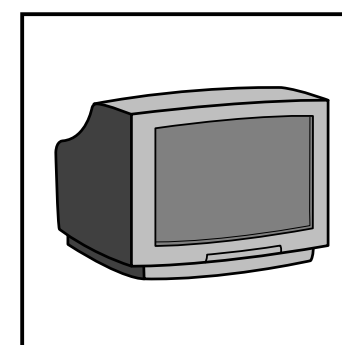
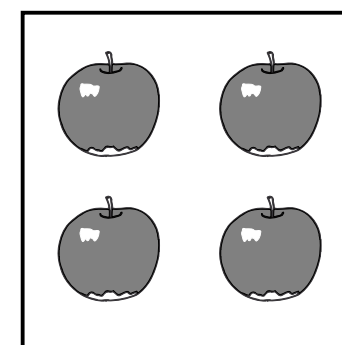
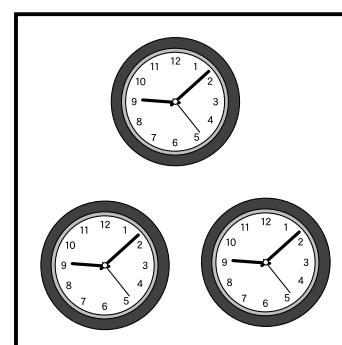
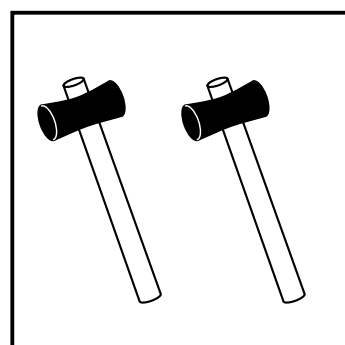
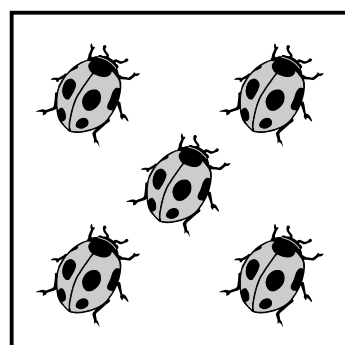
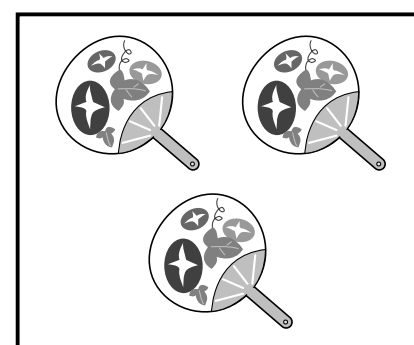
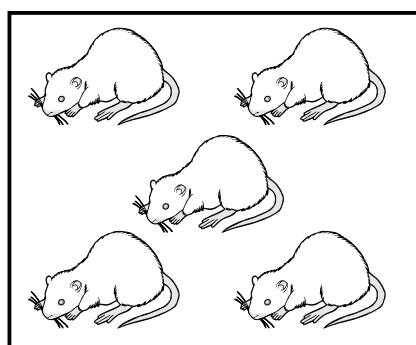
4

●

5

●



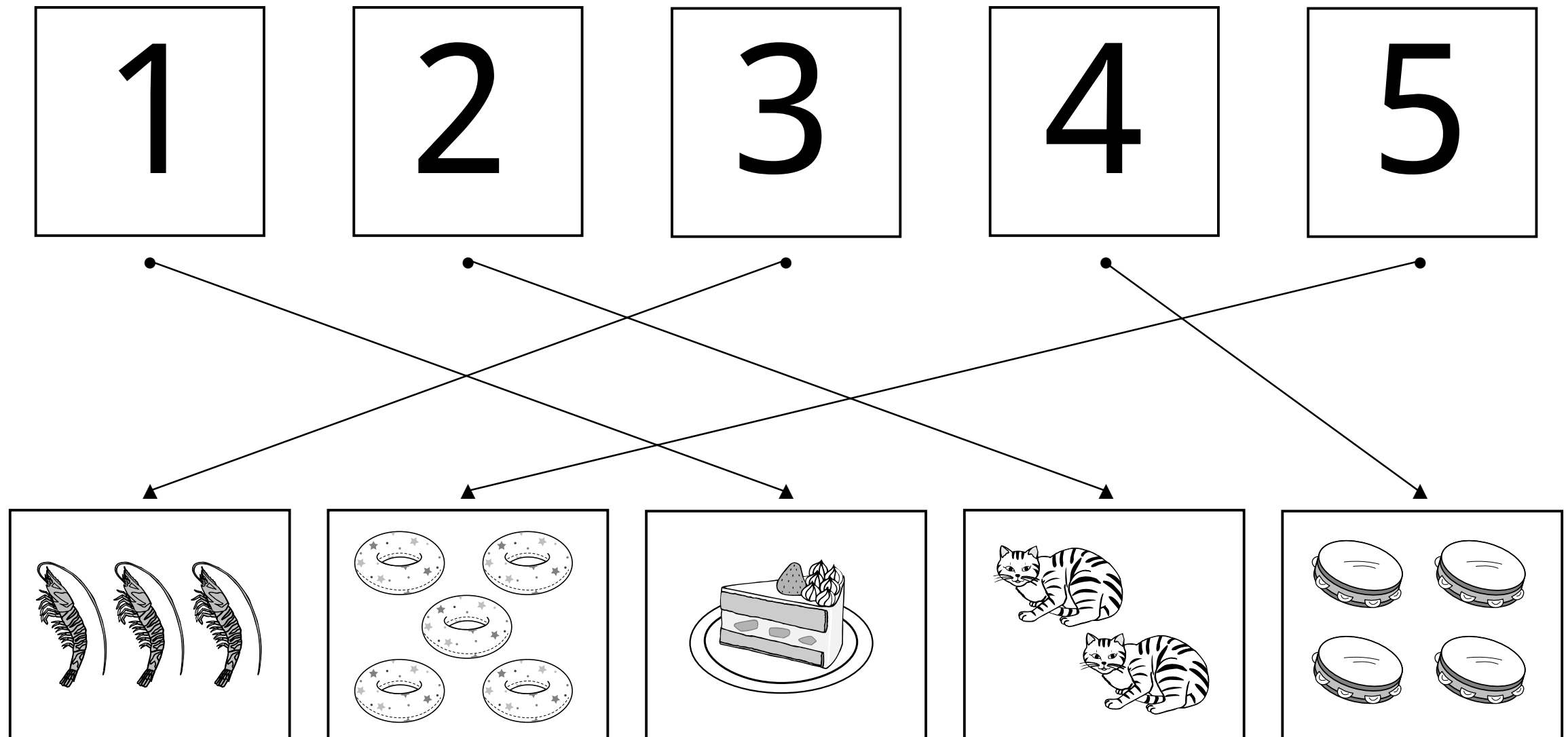


最年少
かず2

1

(月 日)

< 問題 > 上の数字と同じ数のものを線でむすびましょう。



< 指導のポイント >

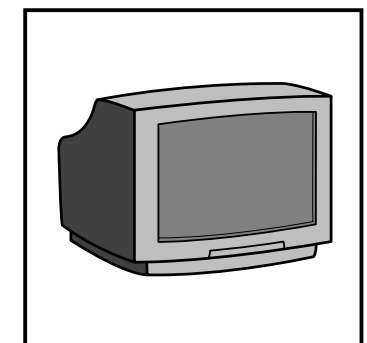
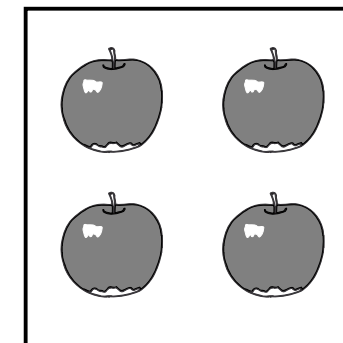
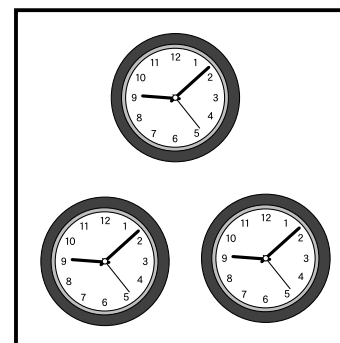
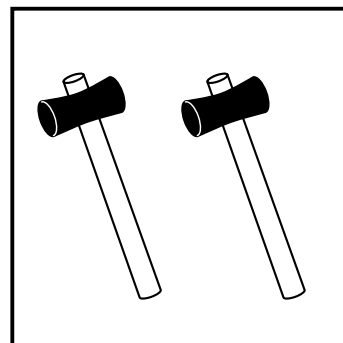
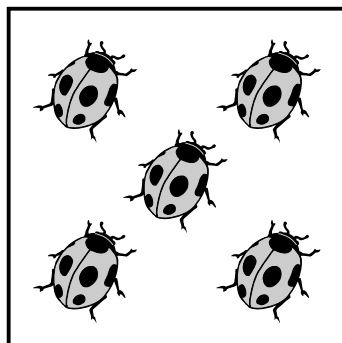
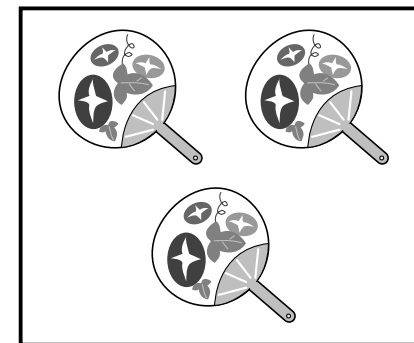
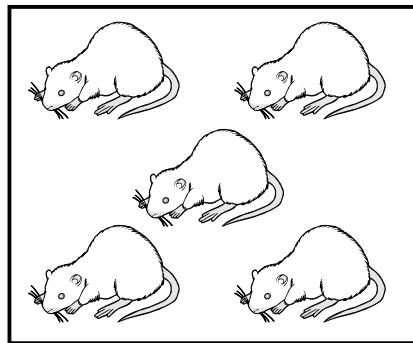
まず、お子さんに上の数字をよませてあげて下さい。それから、「1のものはどれ？」と1つずつ質問してあげるとよいでしょう。

最年少
かず2

2

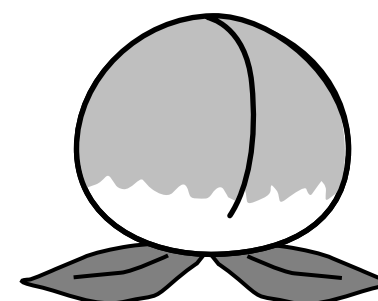
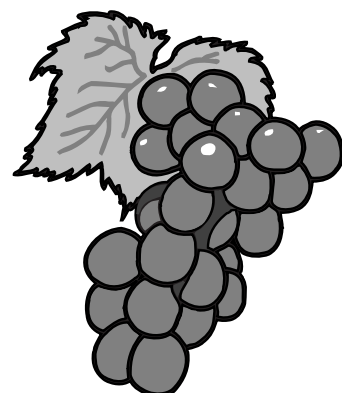
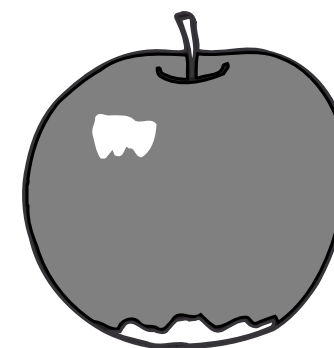
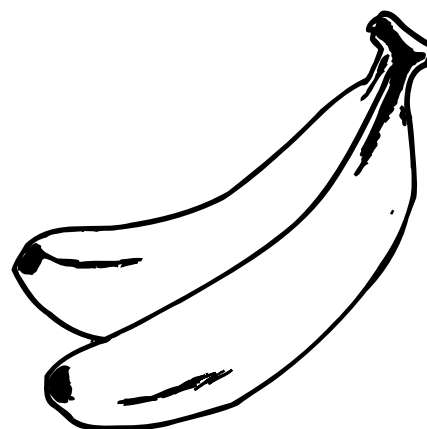
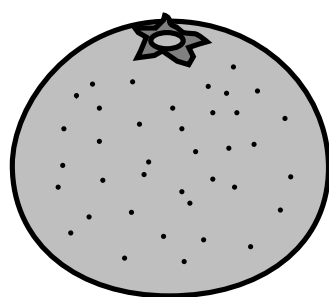
(月 日)

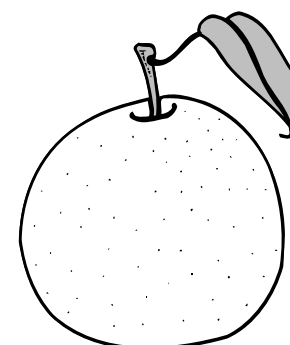
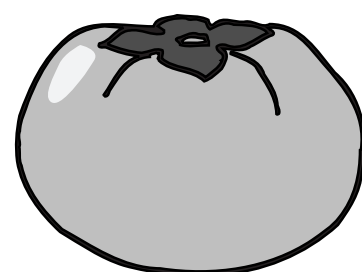
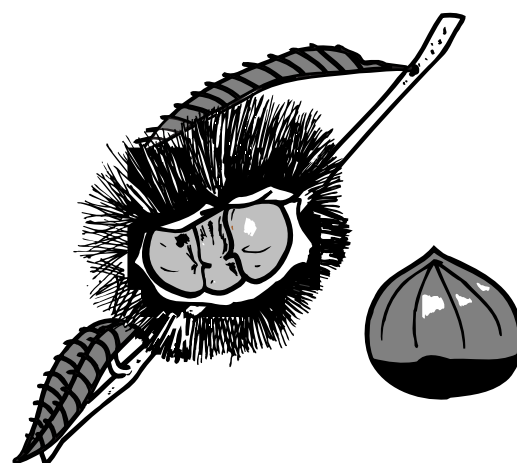
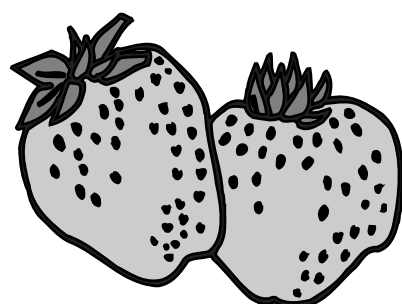
<問題> 同じかずのものを、線で結びましょう。



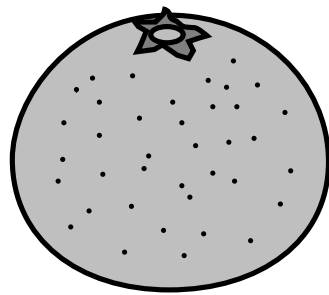
<指導のポイント>

まず、下の段の絵の数をお子さんといっしょに確認してから、上の段の絵の数を数えて、同じ数のものをさがすとよいでしょう。「5」までの数は、まとまりとしてイメージでとらえられるようになってよいでしょう。

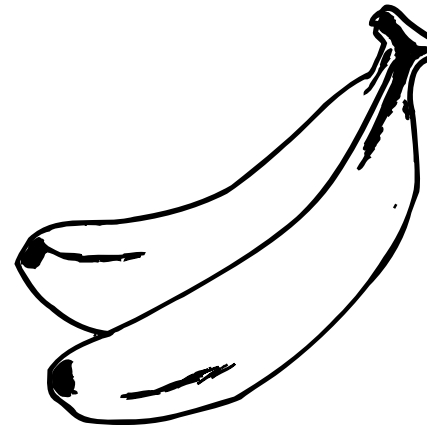




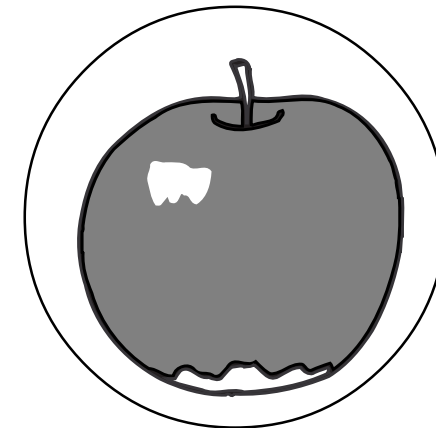
<問題> (1) 「りんご」はどれですか。指さしましょう。(「バナナ」「みかん」「ぶどう」「もも」も同様に)
(2) 一つずつ名前を言いましょう。



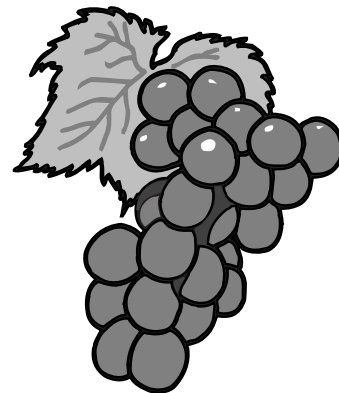
みかん



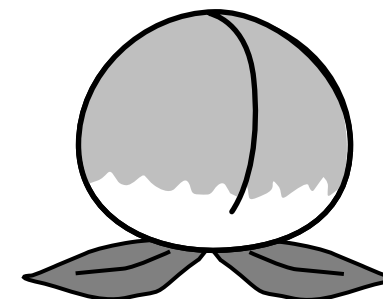
バナナ



りんご



ぶどう

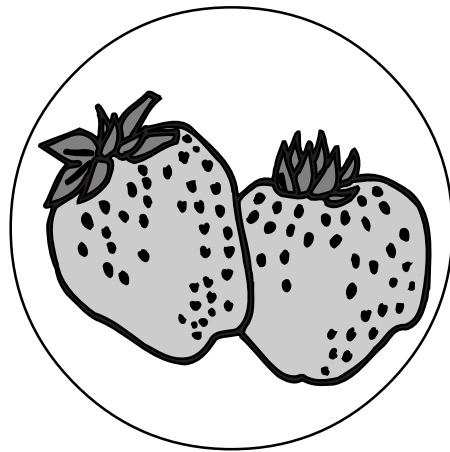


もも

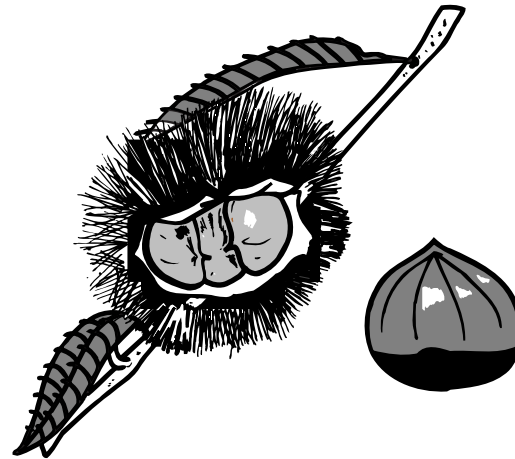
<指導のポイント>

くだものの名前を学習します。最初は、指でさし示して答える練習から始めます。(2)は、先に名前を言ってあげて、その後お子さんにくり返し言わせてもよいでしょう。(「みかん」(みかん)「バナナ」(バナナ)...) また、くだものを食べる時には、切る前に実物をよく見せてあげるとよいでしょう。日頃から、絵本や図鑑などをいっしょにみる機会をもって、語彙をふやしていくようにしてあげてください。

<問題> (1) 「いちご」はどれですか。指さしましょう。(「すいか」「くり」「かき」「なし」も同様に)
(2) 一つずつ名前を言いましょう。



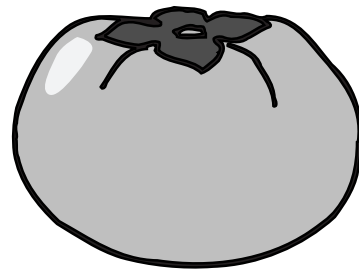
いちご



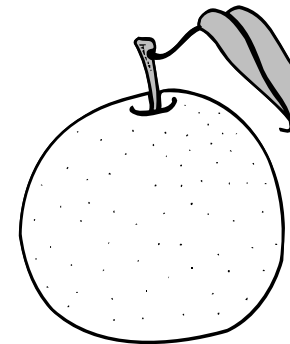
くり



すいか



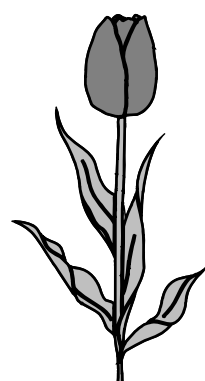
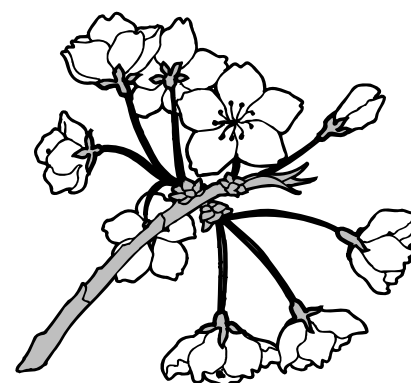
かき

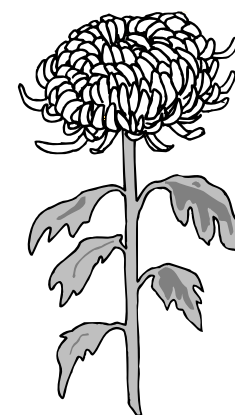
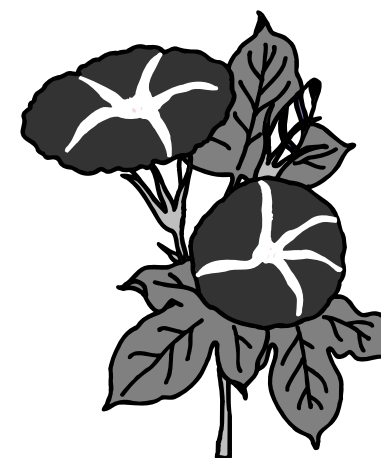
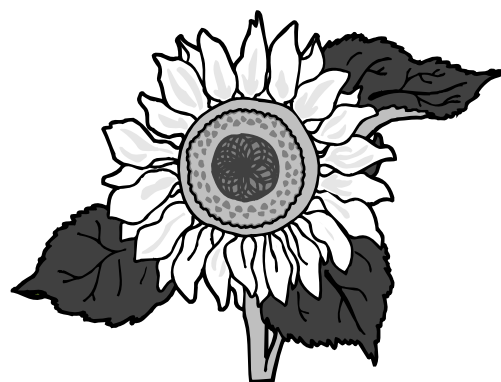
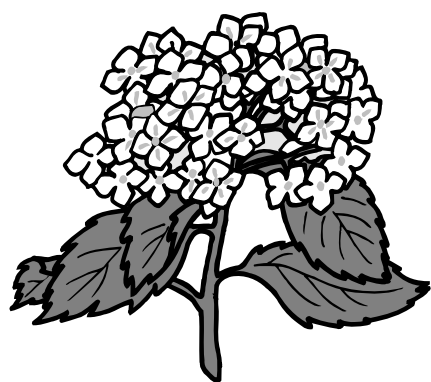


なし

<指導のポイント>

くだものの名前を学習します。(2) は、先に名前を言ってあげて、その後お子さんにくり返し言わせてもよいでしょう。(「いちご」(いちご)「くり」(くり)...) 「くり」などをあまり見たことがないようでしたら、絵本や図鑑をいっしょに見てあげてください。くりには、外側にチクチクする「いが」がついていることを教えてあげましょう。

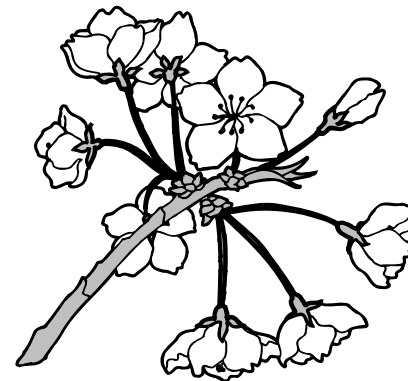




<問題> (1) 「たんぽぽ」はどれですか。指さしましょう。(「チューリップ」「すみれ」「さくら」「すいせん」も同様に)
(2) 一つずつ名前を言いましょう。



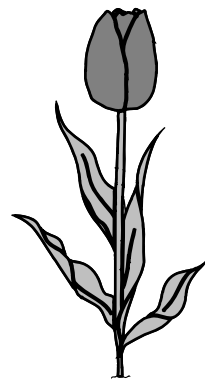
すみれ



さくら



すいせん



チューリップ

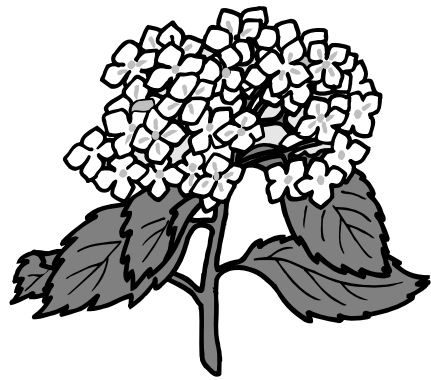


たんぽぽ

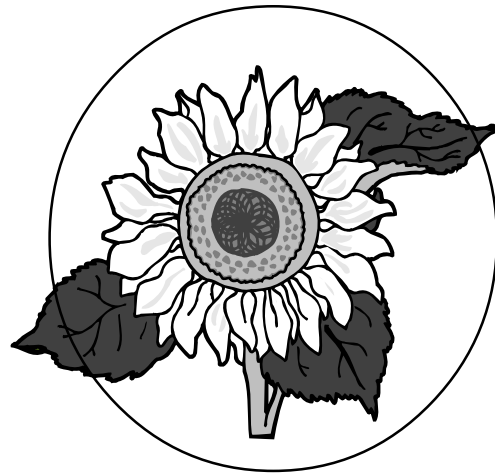
<指導のポイント>

花の名前を学習します。絵本や図鑑などでいろいろな花の特徴を確認しておきましょう。このページでは、春に咲く花を取りあげました。身近なところでいろいろな花を実際に見る機会があるとよいでしょう。

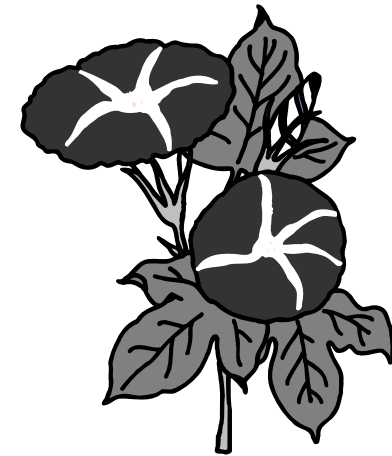
<問題> (1) 「ひまわり」はどれですか。指さしましょう。(「あさがお」「きく」「あじさい」「ばら」も同様に)
(2) 一つずつ名前を言いましょう。



あじさい



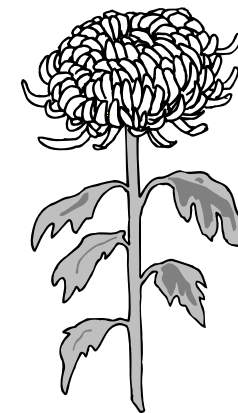
ひまわり



あさがお



ばら



きく

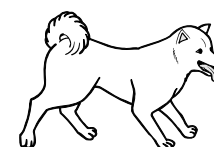
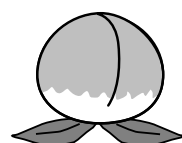
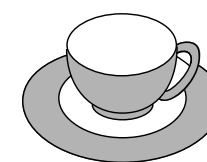
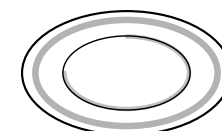
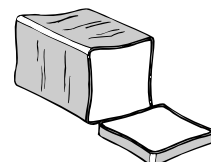
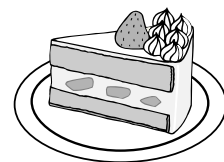
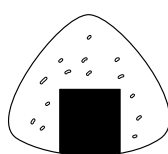
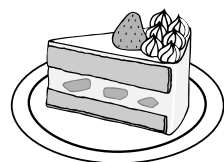
<指導のポイント>

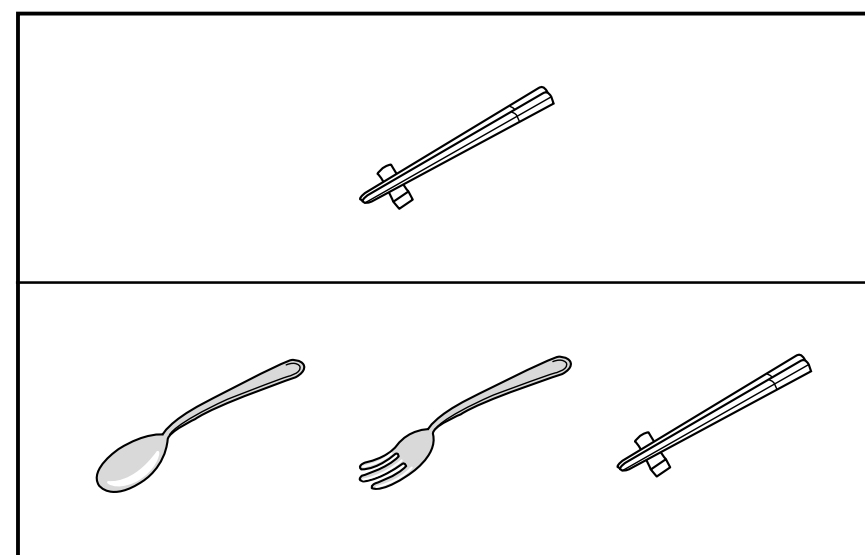
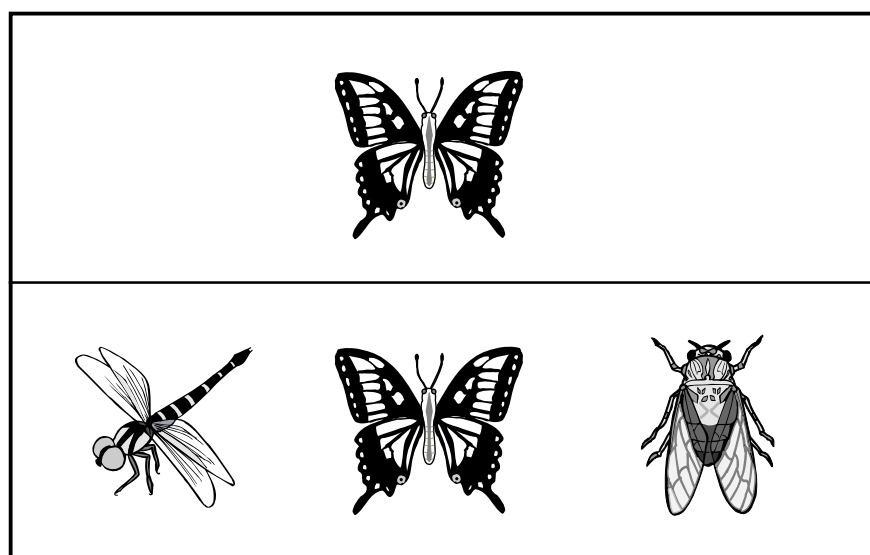
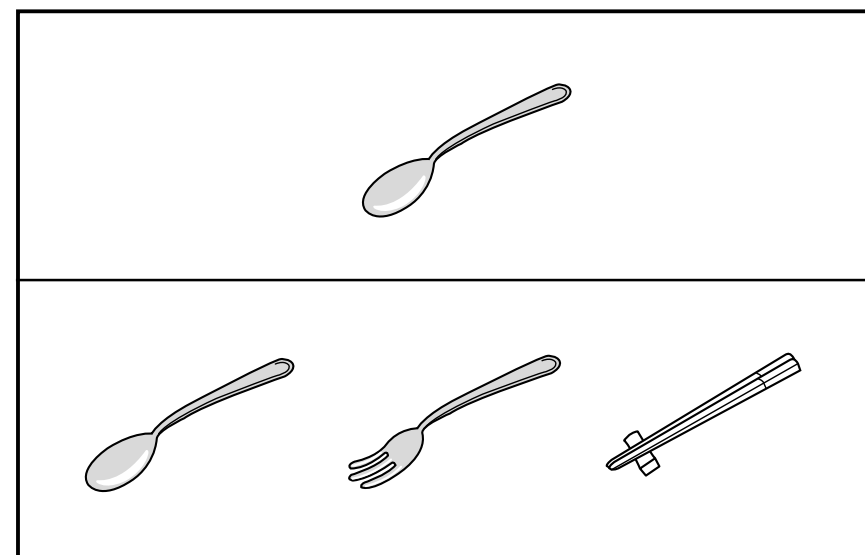
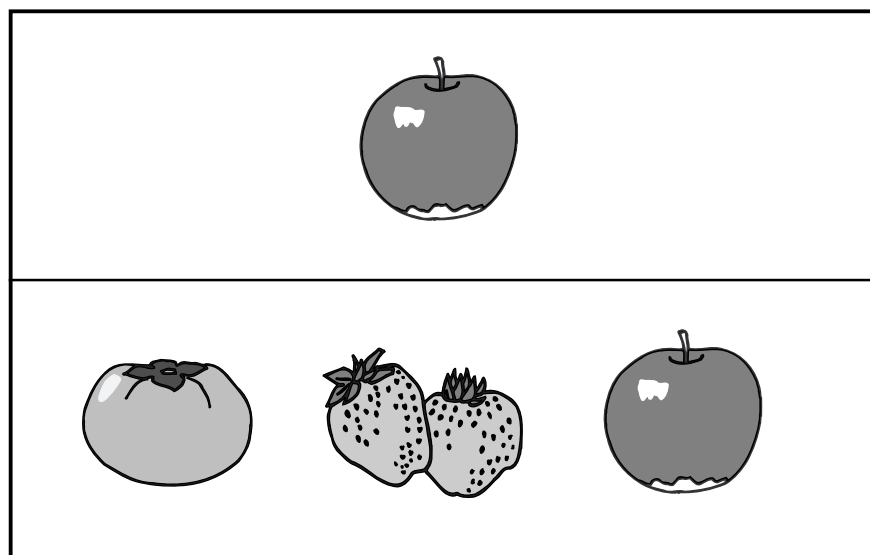
花の名前を学習します。絵本や図鑑などでいろいろな花の特徴(色、咲く季節など)を確認しておきましょう。身近なところでいろいろな花を実際に見る機会があるとよいでしょう。

最年少
ずけい

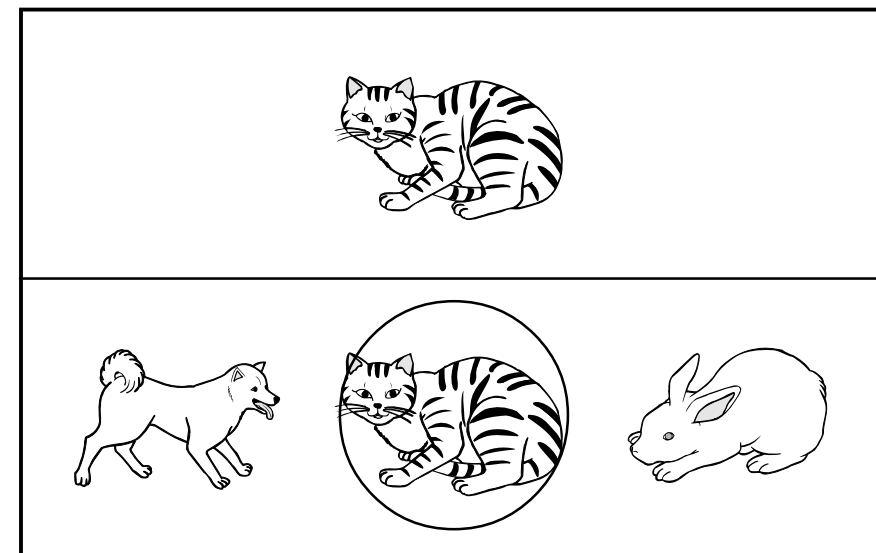
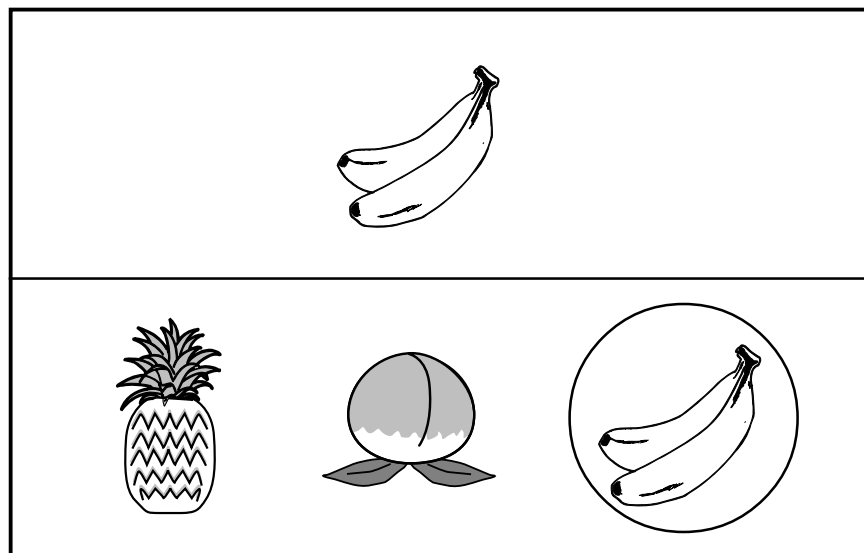
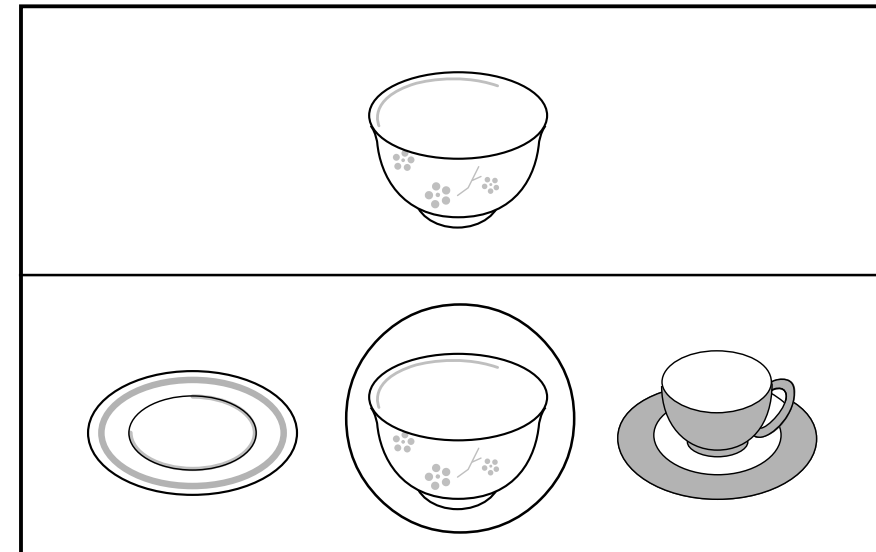
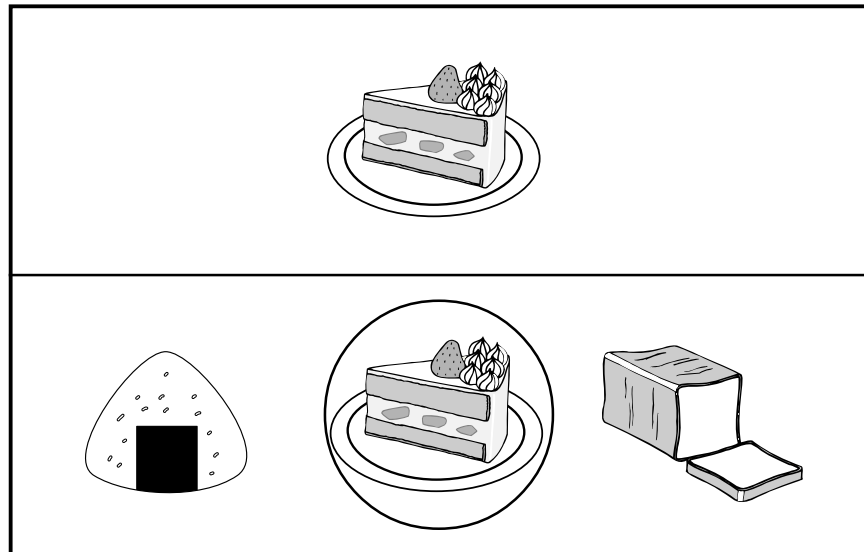
1

(月 日)





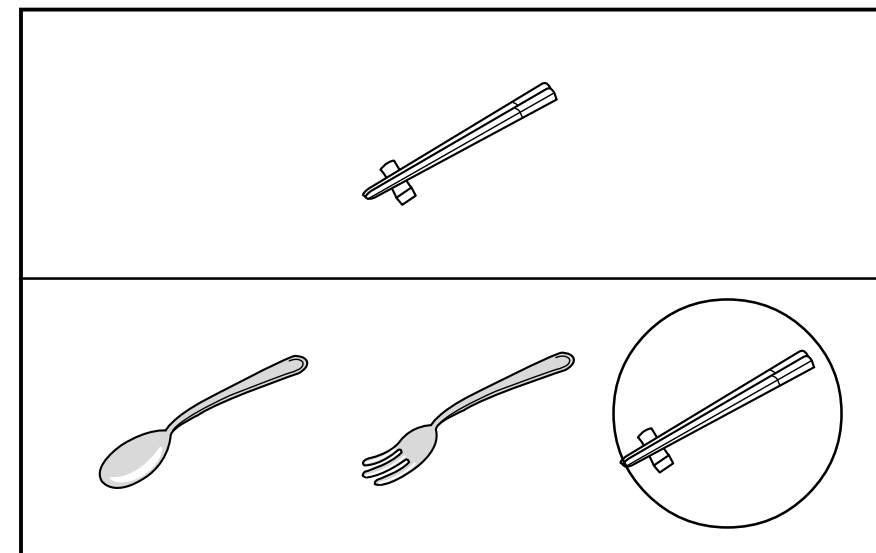
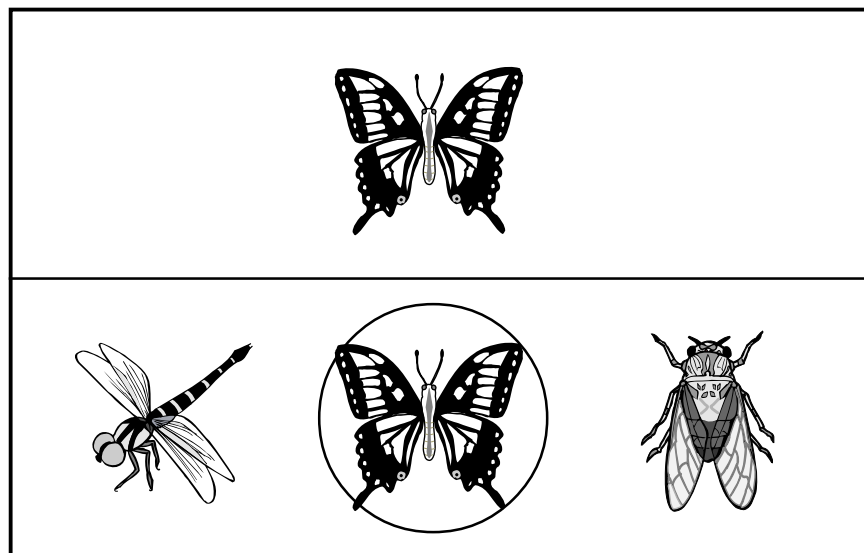
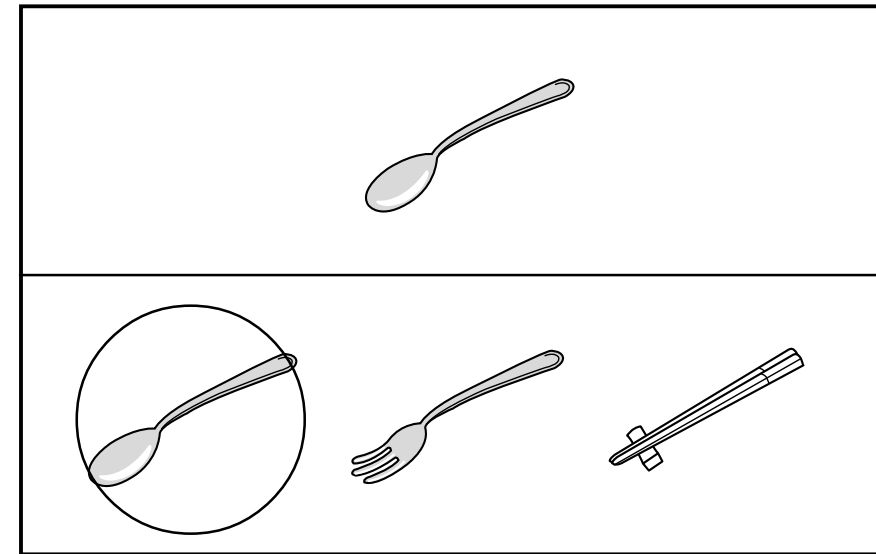
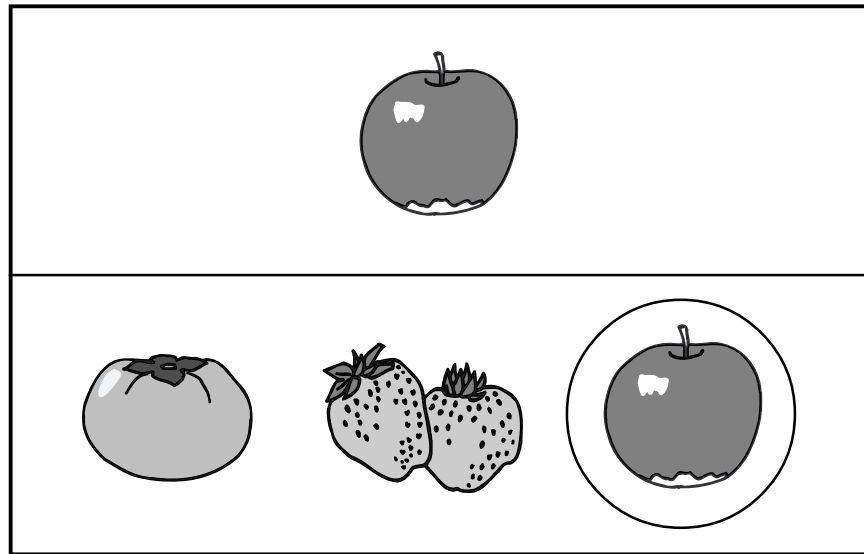
<問題> 上と同じ絵はどれですか。指さしましょう。



<指導のポイント>

問題の意味がよくわかるように、上の段の絵を指さしながら質問してあげましょう。それぞれ何の絵か、名前も教えてあげて下さい。
ゲームのように楽しく学習をすすめましょう。

<問題> 上と同じ絵はどれですか。指さしましょう。



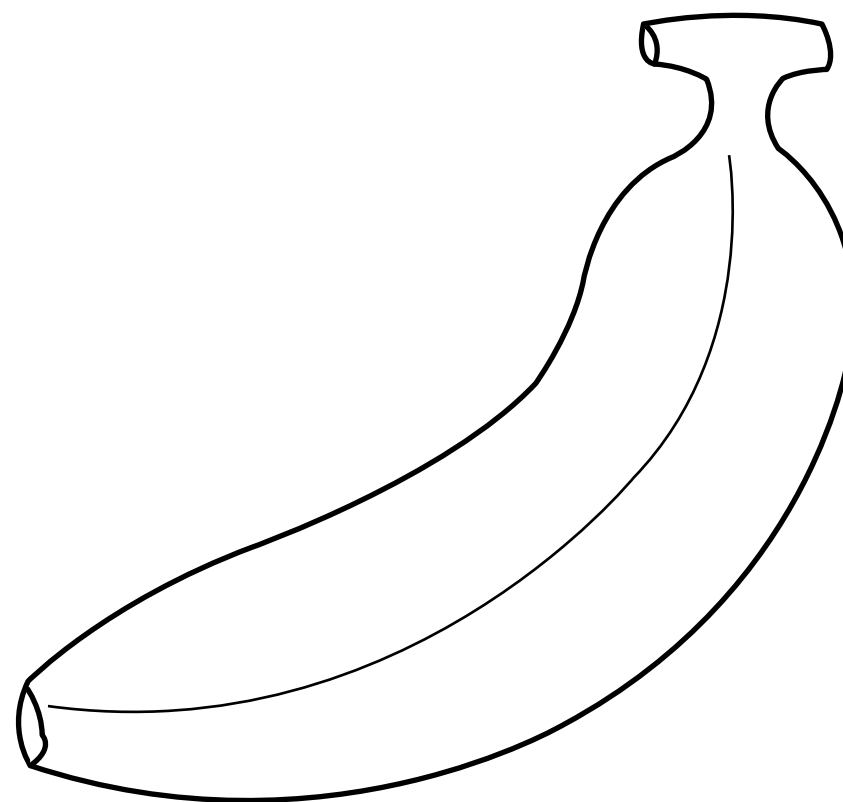
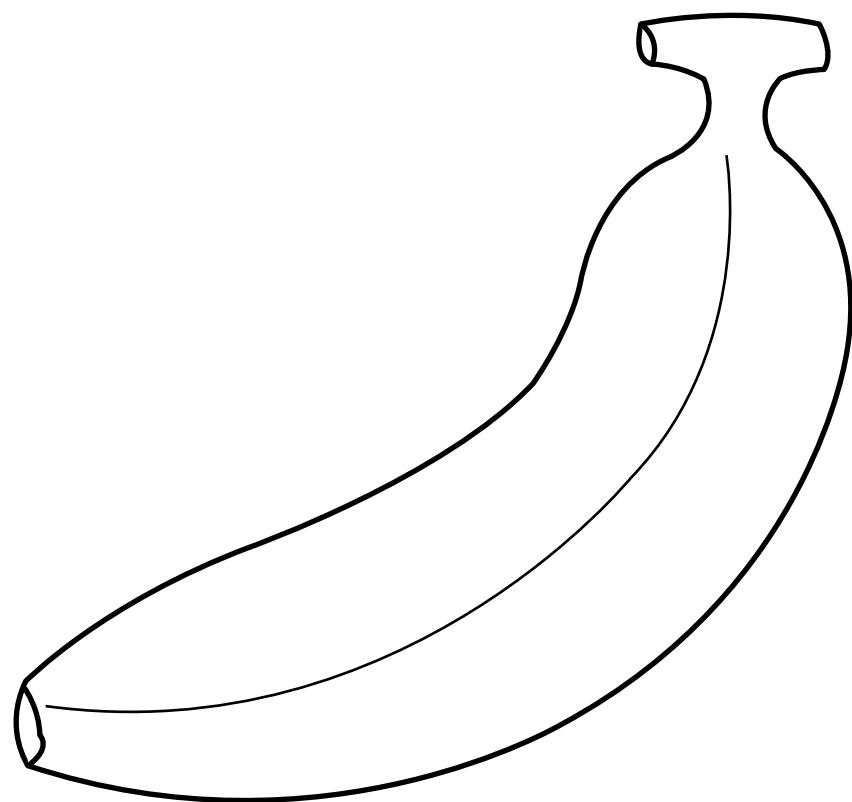
<指導のポイント>

問題の意味がよくわかるように、上の段の絵を指さしながら質問してあげましょう。それぞれ何の絵か、名前も教えてあげてください。
同じものを見つけることは、学習の基本です。身の回りの物で同じものを見つける遊びも、やってみるとよいでしょう。

最年少
さぎょう

1

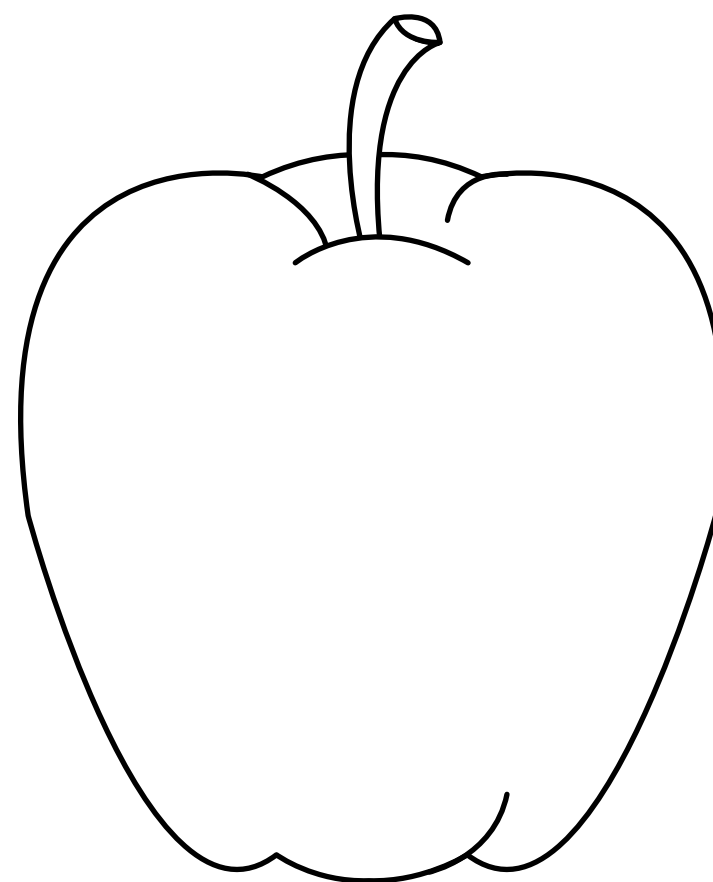
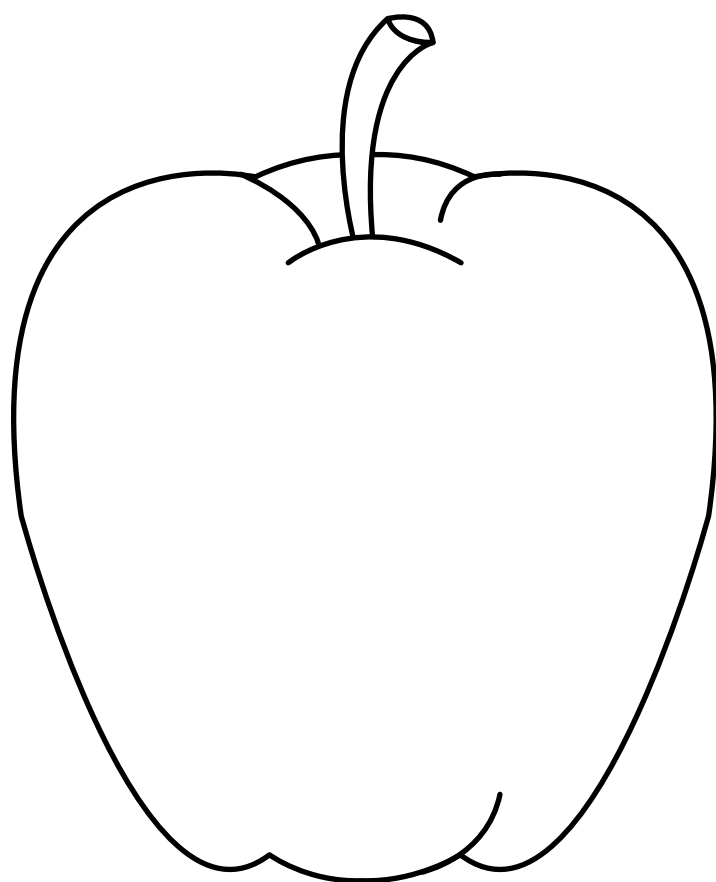
(月 日)



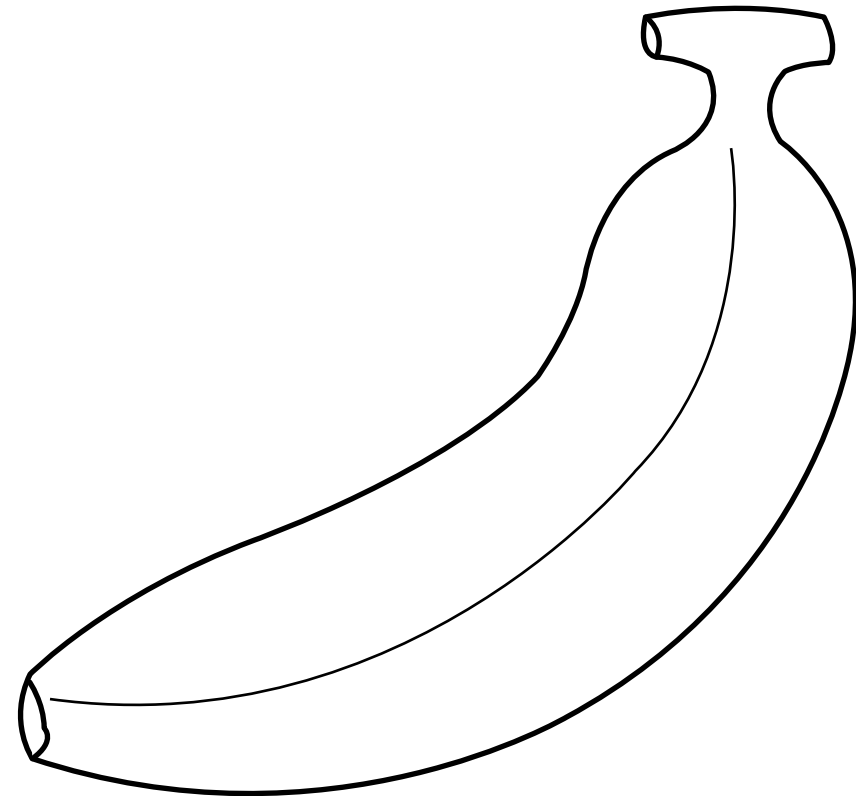
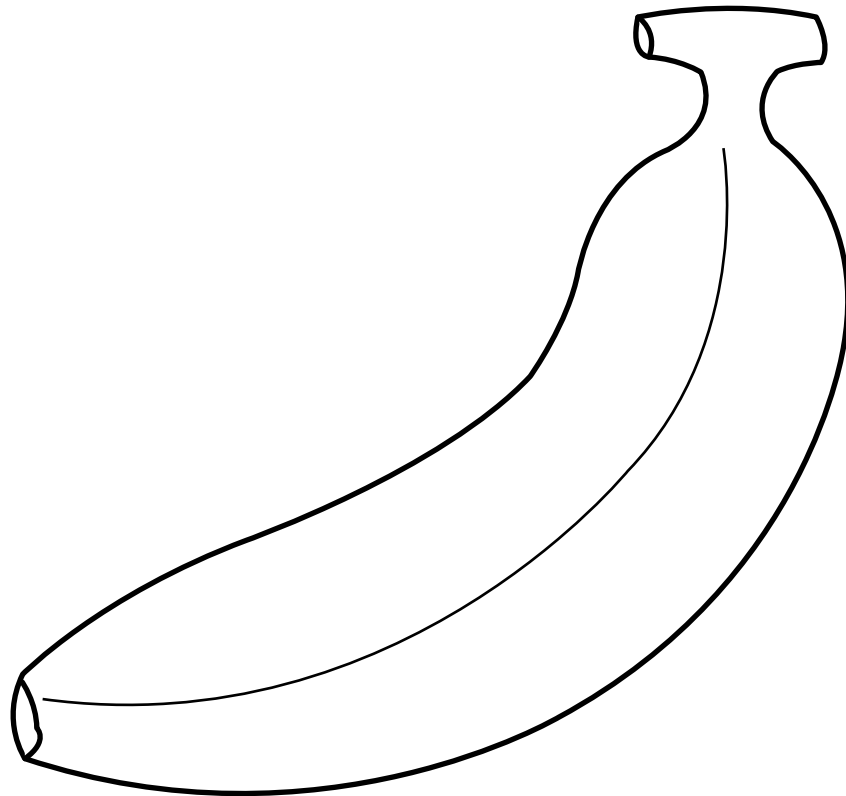
最年少
さぎょう

2

(月 日)



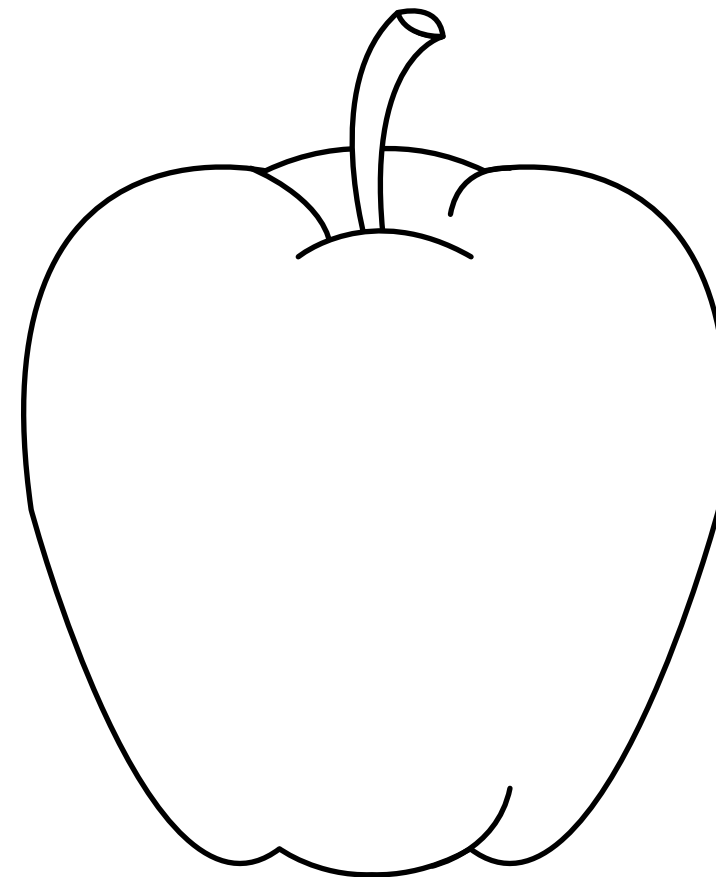
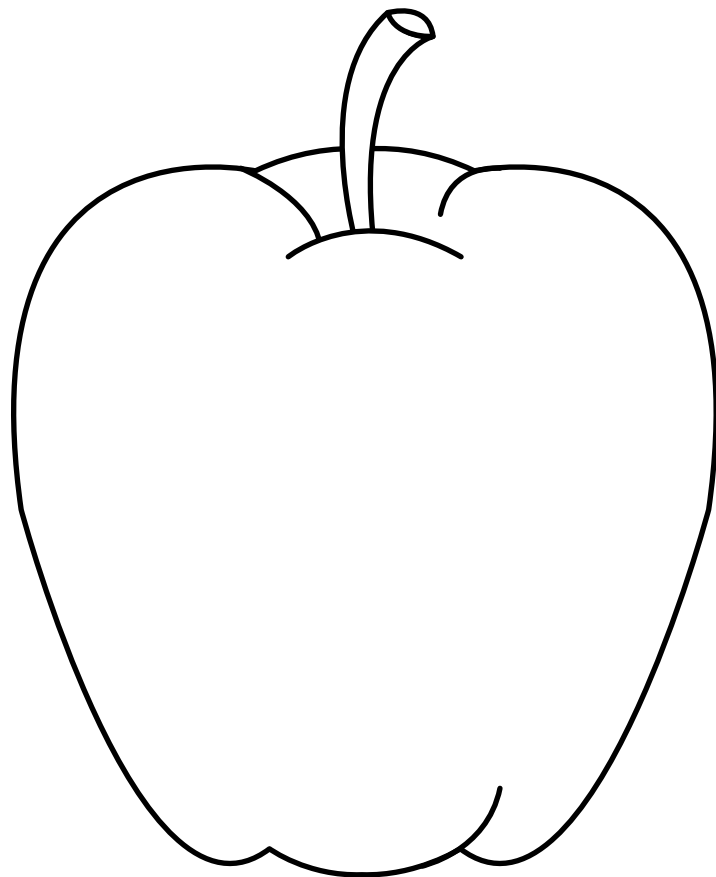
<問題> バナナの絵に、クレヨンで色をぬりましょう。(左側の絵には、おうちの方が色をぬってあげてください。)



<指導のポイント>

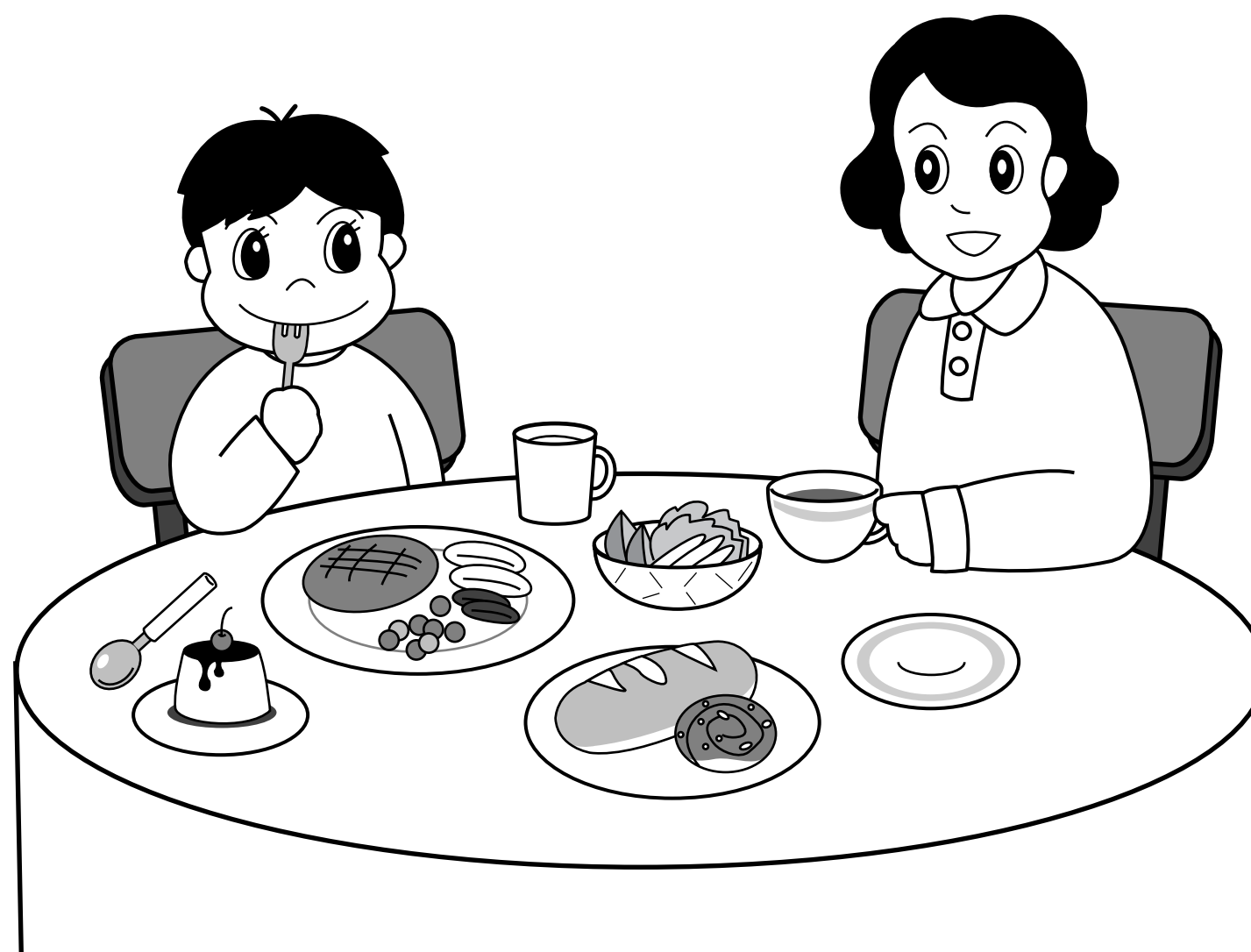
クレヨンで色をぬって、楽しく遊びましょう。クレヨンは、親指・人さし指・中指の3本でつまむように持つのが正しい持ち方ですが、はじめのうちは、にぎったままでもかまいません。クレヨンに少しずつ慣れていきましょう。最初なので、指導者が色をぬってみせてあげてください。お子さんがぬる色は、自由に選ばせてあげるとよいでしょう。

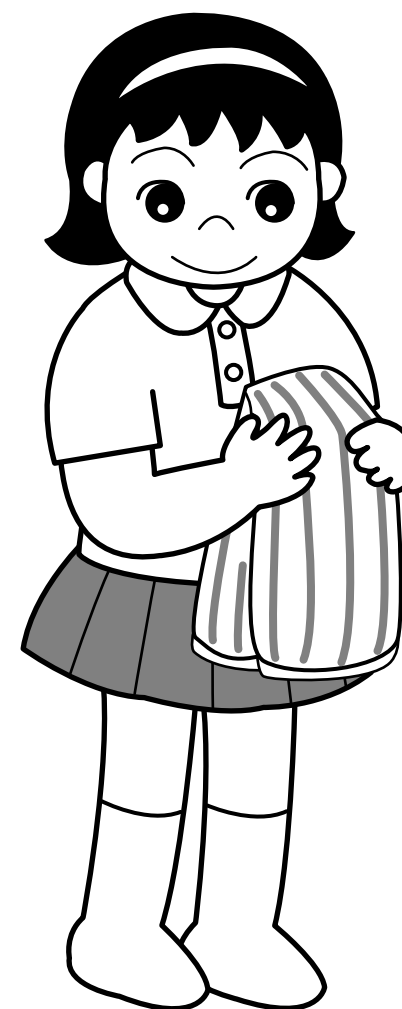
<問題> りんごの絵に、クレヨンで色をぬりましょう。



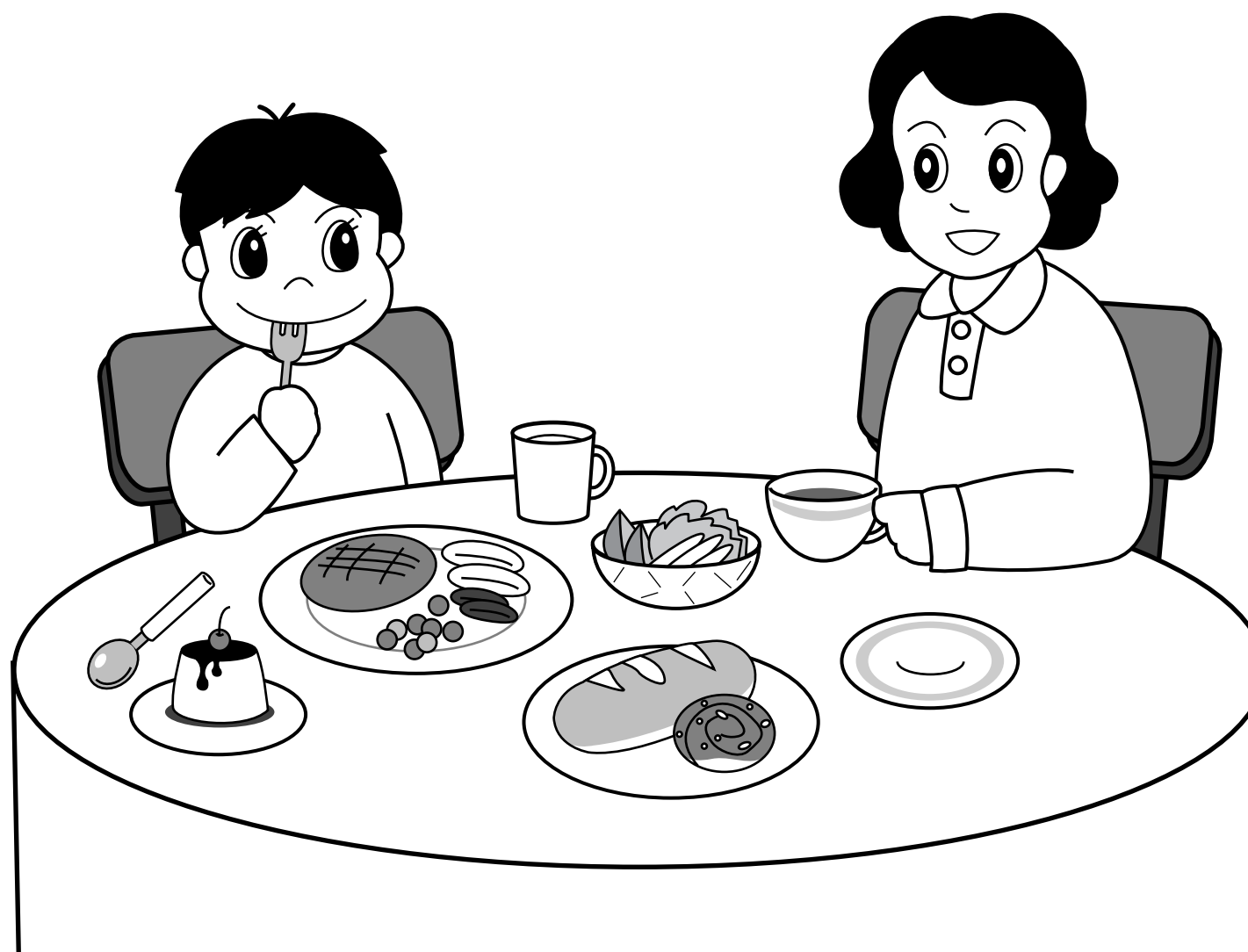
<指導のポイント>

線からはみ出ても かまいませんから、力を入れてのびのびとぬらせてあげて下さい。終わったら、「上手にできたね」とほめてあげましょう。





- <問題> (1)何をしているところですか。絵を見てお話ししましょう。
(2)あなたはすききらいをしないで、何でも食べていますか。



<指導のポイント>

食事の場面の絵を見て、「何を食べているのかな」「何を使ってたべているのかな」などを質問しながら、お子さんにいろいろ話をさせてみましょう。ふだんから、自分でスプーンやフォーク(できればおはしも)を使ってこぼさずに食べること、すききらいをせず何でも食べることの二つがきちんとできるように、意識づけしていきましょう。

- <問題> (1)何をしているところですか。絵を見てお話をしましょう。
(2)あなたは、食事の前やトイレの後などに、きちんと手を洗っていますか。



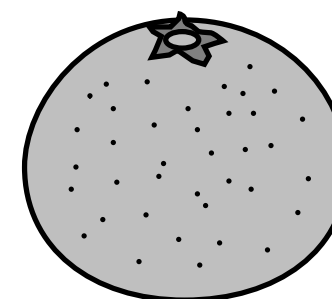
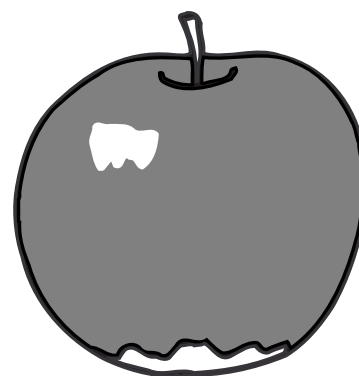
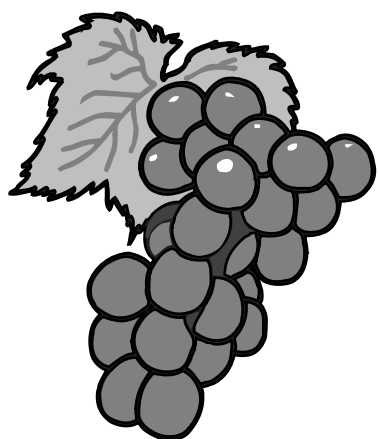
<指導のポイント>

手を洗っている絵を見ながら「手を洗うときに使うものは何かな」「手を洗った後はどうするのか」「どんな時に、手を洗うのかな」などとお子さんに質問をして下さい。きちんと手を洗わないと、ばいきんが入っておなかがいたくなることも教えてあげて下さい。

最年少
きおく

1

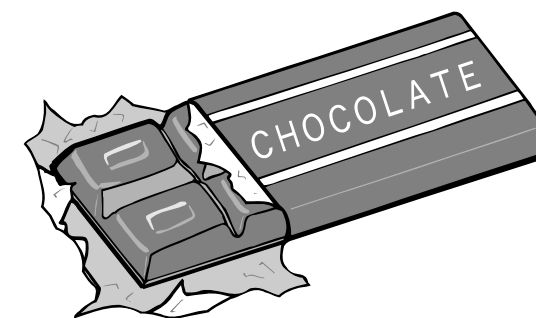
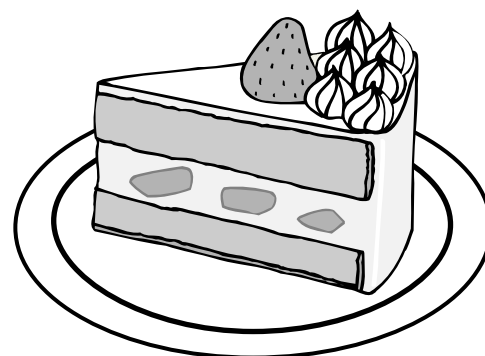
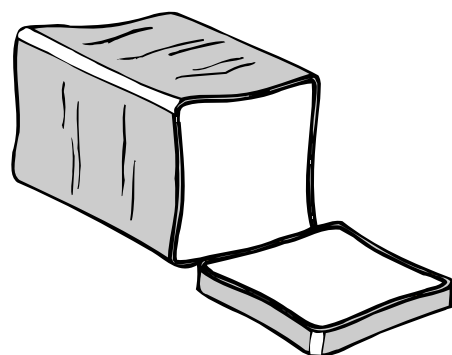
(月 日)



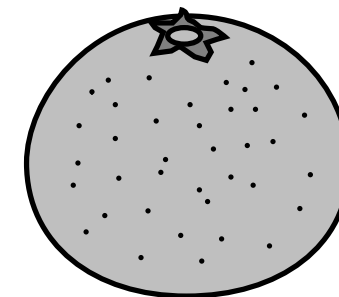
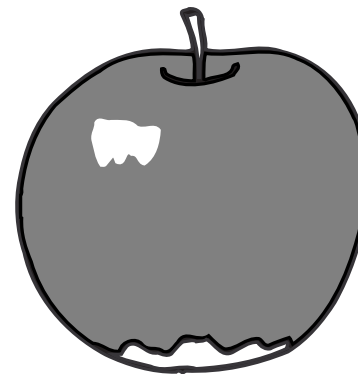
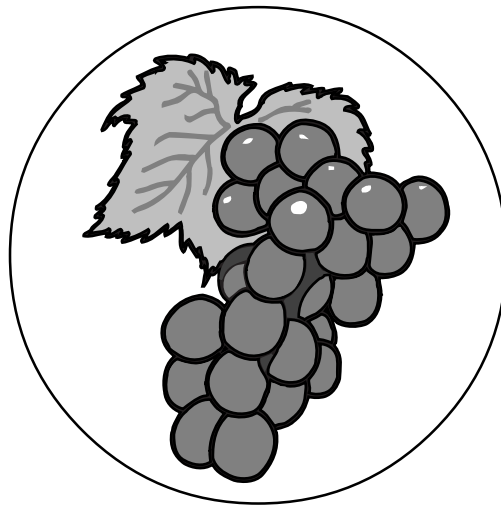
最年少
きおく

2

(月 日)



- <問題> (1)(プリントはふせておきます)
(2) 「今から言うことばをよく聞いて、覚えましょう。」(集中して聞けるように目を閉じさせましょう。) 「ぶどう」
(3)(プリントを表向けてあげて下さい) 「今聞いたものは、どれですか。指さしましょう。」

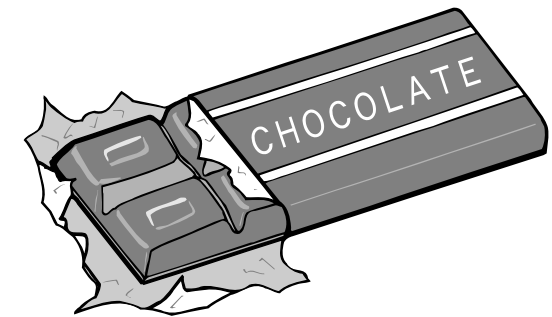
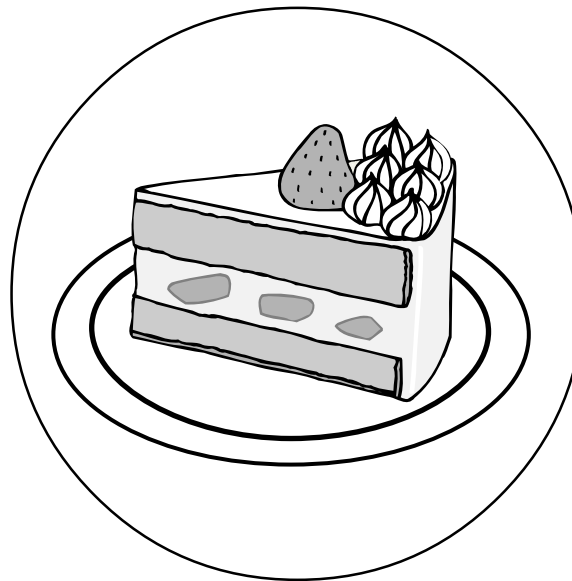
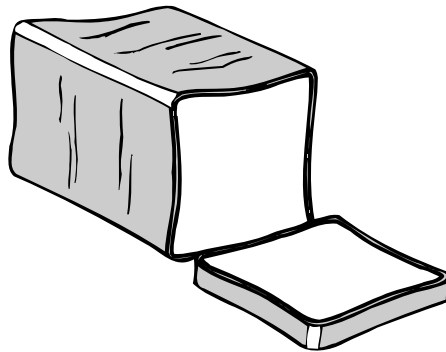


ぶどう

<指導のポイント>

ここでは、ことばをしっかりと聞きとって記憶する練習をします。「ことば」のページで学習したくだものの名前の復習もかねています。
「ものあてゲーム」のつもりで、楽しいふんい気でやるとよいでしょう。お子さんがうまく答えられたら、多少おおげさに「えらいね」とほめてあげて下さい。

- <問題> (1)(プリントはふせておきます。集中して聞けるように目を閉じさせましょう。)
(2)「今から言うことばをよく聞いて、覚えましょう。」「ケーキ」
(3)(プリントを表向けてあげて下さい)「今聞いたものは、どれですか。指さしましょう。」



ケーキ

<指導のポイント>

「ものあてゲーム」のつもりで、楽しいふんい気でやるとよいでしょう。お子さんがうまく答えられたら、多少おおげさに「えらいね」とほめてあげて下さい。